

Pick Up

今月のイベント

野口英世博士の解剖検査記録が猪苗代に

アナン所長から解剖検査記録を受ける
八子理事長(右)



ガーナ大学野口記念医学研究所は6月9日、野口英世博士が黄熱病で亡くなったことを証明する解剖検査記録を野口英世記念会に寄贈しました。
贈呈式は同日、野口英世至誠館で行われ、ガーナ大学野口記念医学研究所のアブラハム・クワベナ・アナン所長が八子弥寿男理事長に野口博士の解剖検査記録を手渡しました。パトリック・F・アイエクミガーナ大学副学長、姫野勉駐ガーナ特命全権大使、前後公町長らが祝辞を述べました。

野口博士の遺体は、亡くなった1928(昭和3)年5月21日に同僚のヤング博士によって解剖が行われ、解剖検査記録はガーナの野口記念医学研究所に保管されました。1979(昭和54)年、福島医大の調査団が首都アクラの病院にあったノートに解剖検査記録が残されていることを確認します。在日ガーナ大使館は、ノートの劣化が進んでいたため、1998(平成10)年に野口英世記念会に修復を依頼。野口記念会は専門家と協議を重ねて修復し、翌年現地に送りました。その後、ノートの所在が不明となっていました。が、昨年11月に野口記念医学研究所の金庫に保管されていることが確認されました。

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 野口英世博士没後 90 年記念特別レポート
- 04 国保のおはなし
- 06 介護保険のお知らせ
- 08 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは/和みいな企画展
- 13 サークル紹介/地域おこし協力隊通信
- 14 スクールトピックス
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー

今月の表紙

快晴の中で開かれた猪苗代町民健康マラソン大会。小学2年生男女の部では、選手たちがスタートから全力疾走で駆け抜けました。(関連9ページ)



【撮影日】 6月24日
【撮影場所】 運動公園

まちの応援マガジン いなわしろ 猪苗代 広報

Jul.2018
7
No.693

野口英世博士没後90年記念特別レポート 野口英世博士の功績を訪ねて Vol.1

野口英世記念会では昨年11月、野口英世博士に関する資料を調査するため、ガーナ共和国を訪れました。今月号では、調査に参加した野口英世記念会の野口由紀子さんに現地の様子などを伝えていただきます。



現在のガーナの海岸風景

ガーナの首都アクラへ

皆さんこんにちは。野口英世記念会の野口由紀子です。私は昨年11月、西アフリカのガーナ共和国の首都アクラを訪ねました。野口英世が90年前にガーナを訪れたのを記念して、ガーナ大学野口記念医学研究所が主催したシンポジウムで基調講演を行うとともに、ガーナに今も残っている英世の関連資料の調査を行いました。

90年前、英世は周囲の反対を押し切って、当時流行していた黄熱病の研究のため、アクラへ行きました。そして、この地で黄熱病にかかり亡くなりました。

現在のアクラは急速に発展していますが、高層ビルとスラム街が混在し、道路には物乞い、

解剖の検査記録を発見

物売りの子どもたちが危険を顧みず、車と車の間を移動していました。海岸通りの風景が、英世が上陸した当時の写真とほぼ変わっていないことに驚きました。私は、当時すでに世界的に名声をあげていた英世がなぜ危険を承知でガーナに向かったのか、かねてから疑問に思っていました。が、今回の訪問で英世のガーナの人たちを救いたいという強い気持ちを感じることができました。

アクラに滞在中、英世に関連する資料の存在について調査しました。特に気に掛けていたのが、英世の死亡直後に行われた解剖の検査記録の行方です。その存在が確認されていたもの



アクラで開かれたシンポジウム

の、現在どこに保存されているか所在確認の調査をしました。ガーナ大学野口医学研究所のスタッフ、在ガーナ日本大使館の大使をはじめ職員の方々と、現地で研究をしている東京医科歯科大学の職員の皆さんにご協力いただき、今も残る英世ゆかりの施設を中心に搜索をしました。

調査は私が予想していた以上に難航しました。しかし、ついに発見に至ります。解剖の検査記録は、野口記念医学研究所の事務長室の金庫の中に保管されていました。90年前、黄熱病に倒れた英世の遺体の状況が記載された記録は、行間から英世の悔しさが今でもにじみ出ているような、感動的な資料でした。記念館で一人でも多くの方に見ていただきたい資料となりました。

猪苗代町は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのガーナ選手の前合宿予定地になっています。90年前に英世がつないだガーナと猪苗代の絆を大切にして、今後の顕彰活動に生かしたいと思います。

※来月号では、エクアドル共和国を訪ねた野口英世記念会の森田鉄平さんによるレポートを掲載する予定です。



アクラの人たちと写真に納まる英世(中央・帽着用)